

開講学科	研究科共通科目	前橋工科大学 シラバス			
科目名	知財特論	標準対象年次	選択/必修	科目コード	
		1,2年	選択	31001101	
担当教員	羽鳥 亘	単位数	学期	曜日	時限
		2単位	前期	水曜日	6限
授業の教育目的・目標	企業入社後、技術者として即戦力となれる知的財産権の基礎知識を取得する。				
学科の学習・教育目標との関係	大学院における各専門研究分野を知的財産権の観点から総合的に学習することにより技術的課題解決の糸口とする。				
キーワード	知的財産権・特許・実用新案・意匠・商標・著作権・不正競争防止法				
授業の概要	知的財産権の基礎知識について学ぶとともに、大学院における各自の各専門研究分野に関する特許・実用新案・意匠・商標の調査、出願、契約、侵害対処等について具体的かつ実践的に学ぶ。				
授業の計画	第1回： ガイダンス（知的財産制度全体像の説明） 第2回： 特許法概要（特許要件・手続の流れの説明） 第3回： 特許調査(1)特許電子図書館（J-PlatPat）の使い方① 第4回： 特許調査(2) 特許電子図書館の使い方② 第5回： 特許調査(3) 各自の研究分野における特許調査(レポート1) 第6回： 特許申請書類の書き方(1) 願書・明細書・図面の基礎知識 第7回： 特許申請書類の書き方(2) 各自の研究分野における特許明細書作成(レポート2) 第8回： 特許庁からの拒絶理由通知対処法・権利侵害に対する対処法 第9回： ブレーンストーミングによる新商品開発の基礎知識 第10回： ブレーンストーミングによる新商品開発の具体的実践演習 第11回： ブレーンストーミングを使用した新商品グループ討論・発表(レポート3) 第12回： 意匠法概要（登録要件・手続の流れの説明） 第13回： 意匠調査（J-PlatPat を使用した先願調査） 第14回： 商標法概要（登録要件・手続の流れの説明） 第15回： 商標調査（J-PlatPat を使用した先願調査）				
受講条件・関連科目	コンピュータールームにおいて、各自コンピューターを操作しながら実践的な授業を行う。				
授業方法	コンピュータールームにおいて、各自コンピューターを操作しながら、各自の研究分野における特許・実用新案・意匠・商標の調査・出願等に関する実践的な授業を行う。				
テキスト・参考書	毎回資料配布しますので、不要です。				
成績評価	・試験（70%） ・レポート（30%） ・その他 注意事項（ ）				
履修上の注意	各自の専門分野における研究テーマに関する、特許・実用新案・意匠・商標の調査・出願等について実践的な授業を行う。 質問：9～18 e-mail:hatoripat@sage.ocn.ne.jp				